

通知し、又は研究対象者等が容易に知り得る状態に置くための文書

### 《研究課題名》

関節リウマチにおける CD4/CD8 double positive T cells の果たす役割の解析

### 《研究対象者》

NBDC ヒトデータベースの制限公開データ： Research ID: hum0468.v1

(<https://humandbs.dbcls.jp/hum0468-v1>) において、データが公開されている参加者の方

### 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の末梢血または滑膜に存在しているリンパ球の RNA データを用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究に関するご質問は下記（４）の問い合わせ先へご連絡ください。

#### （１）研究の概要について

### 《研究課題名》

関節リウマチにおける CD4/CD8 double positive T cells の果たす役割の解析

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2028年3月31日

《研究責任者》 滋賀医科大学 病理学講座 疾患制御病態学部門 石垣宏仁

#### （２）研究の意義、目的について

### 《意義》

加齢とともに末梢血中に増加する CD4/CD8 double positive T cells（以下、DP cell）の関節リウマチに与える役割や機能を明らかにすることで、DP cell をターゲットにした治療につながる可能性があります。

### 《目的》

関節リウマチにおける DP cell の発症や増悪に果たす役割や機能を明らかにします。

#### （３）研究の方法について

### 《研究の内容》

国立遺伝学研究所（NIG）バイオデータ研究拠点（BSI）ライフサイエンス統合データベース部門（DBCLS）がインターネット上に公開している NBDC ヒトデータベースのうち、関節リウマチ患者と健康人の RNA sequence データを DP cell に注目して再解析を行います。

### 《利用し、又は提供する情報の項目》

国立遺伝学研究所（NIG）バイオデータ研究拠点（BSI）ライフサイエンス統合データベース部門（DBCLS）がインターネット上に公開している NBDC ヒトデータベースのうち、「Research ID: hum0468.v1」をもちいて研

通知し、又は研究対象者等が容易に知り得る状態に置くための文書

究を行います。このデータベースには「関節リウマチ 12 症例の組織、ならびに、対照健常者 3 名の血液から分離した CD4 陽性 T 細胞、もしくは滑膜検体について全細胞を網羅するようソートした検体より抽出した RNA を用いた scRNA-seq」「関節リウマチ 11 症例の組織から分離した CD4 陽性 T 細胞を対象とした scRNA-seq、Bulk RNA-seq、scASAP-seq、CITE-seq、VDJ-seq 解析データ」が含まれています。

それらのデータのうち、「関節リウマチ 12 症例の組織、ならびに、対照健常者 3 名の血液から分離した CD4 陽性 T 細胞の scRNA-seq」(JGAD000860) のデータ解析を行います。また「関節リウマチ 11 症例の組織から分離した CD4 陽性 T 細胞を対象とした scRNA-seq、CITE-seq データ、VDJ-seq 解析データ」(JGAD000916) を用いて、DP cell が滑膜に浸潤しているかどうか、ならびに DP cell の活性化の状態とクロナリティを解析します。

#### ① 《情報の提供を行う機関の名称》

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 (ROIS) 国立遺伝学研究所 (NIG) バイオデータ研究拠点 (BSI) ライフサイエンス統合データベース部門 (DBCLS) 五斗 進

#### ② 《情報の提供を受ける機関の名称》

国立大学法人 滋賀医科大学

#### ③ 《提供する情報の取得の方法》

NBDC ヒトデータベース (<https://humandbs.dbcls.jp>) からダウンロードして取得します。

#### ④ 《情報の提供方法と提供開始予定日》

データは NBDC ヒトデータベース (<https://humandbs.dbcls.jp>) 上に既に制限公開されています。DBCLS の「ヒトデータ審査委員会」に、本学の研究計画書や倫理審査承認書を提出し、審査を受けて許可を得た後に利用を開始する予定です。

#### ⑤ 《提供する情報を用いる研究に係る研究責任者（多機関共同研究にあつては、研究代表者）の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称》

滋賀医科大学 病理学講座 疾患制御病態学部門 石垣宏仁

#### ⑥ 《情報を利用する者の範囲》

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 (ROIS) 国立遺伝学研究所 (NIG)  
バイオデータ研究拠点 (BSI) ライフサイエンス統合データベース部門 (DBCLS) 五斗 進  
病理学講座 疾患制御病態学部門・准教授・石垣宏仁

#### 《情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学

#### (4) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 病理学講座 疾患制御病態学部門 石垣宏仁

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2172

通知し、又は研究対象者等が容易に知り得る状態に置くための文書

メールアドレス： [ihiro@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:ihiro@belle.shiga-med.ac.jp)